

様式8

「学校」部門

河川基金助成事業

「川となかよし自然・環境調査隊」 報告書

助成番号：2022 - 7211 - 025

高知大学教育学部附属小学校

学校長 氏名 玉瀬 友美

2022 年度

助成番号	助成事業名		学校名			
2022-7211-025	川となかよし自然・環境調査隊		高知大学附属小学校			
所在地	高知県高知市小津町10-13	対象河川名	仁淀川			
対象学年	5学年(98人)	主たる教科	総合的な学習			
河川教育の目標	自然に親しみながら環境を守り、自然と共存するために自分ができることは何かを考え、行動できるようにする。					
育成したい資質・能力	自分たちが生活している地域の自然に目を向け、その価値を見つけ出す力を育てる。仁淀川の自然や流域の様子を継続して調べる活動を通して、仁淀川の水質が地域の人の努力によって支えられていることを知り、自分たちにできることを考え行動する力を育てる。					
学習活動の内容と成果						
<p>活動内容</p> <p>昨年度の学習をより深め、主体的に活動ができるよう、児童と話し合いながら進めた。自分たちで考える機会を大切にするため、まずは仁淀川に行って遊ぶことからスタートした。そして、自分たちで見つけた課題を取り上げ、各学級で調べたい内容ごとにグループを作り、活動を始めた。そして、二度目の体験の後は学級を解体し、課題別に学年内でグループを作った。その際も個々が調べたいこと、伝えたいことを重視して進めた。学年全体でグループを作った事で、各学級の意見や取り組みをそれぞれが持ち寄ることになり、より広い意見が出されることになった。さらに、発信方法も校内放送、校内掲示、グッズ作成、他学年へのプレゼン、地元の生産物を使った料理作りなど、児童の考えたことをできるだけ取り入れ学習計画を立てた。</p> <p>成果</p> <p>身近にある仁淀川の魅力を再確認したり、ゴミ問題を扱う新聞に興味を持ったり、より広い視野で物事を見るようになったと思う。グループで計画的に活動することで、見通しをもって動くことや、準備物の大切さ、協力することの大切さを感じ取ってくれたと思う。</p> <p>より多くの考えや発想に触れ、これまでよりも柔軟に物事を考えることができるようになったと思う。</p>						
学びの創意工夫点	学習計画表を作成することで、見通しをもった活動ができた。調べ学習も大切であるが、川に行く体験や実際に聞く話は実感を伴うものであると思う。学級での話し合いから、学年全体を解体してのグループ作りは、より多くの考えやアイデアにふれる機会となった。					
河川教育を通じて見られた子どもの変容	川での体験から学んだことで、考えや伝えたいことが自信を持って発信することができた。自然環境に向ける意識が変わった児童が増えた。					
支援者等(複数記入可)						
保護者	外部小学校	外部中学校	外部高校	外部大学	市民団体	専門家等
河川管理者	行政機関(博物館、資料館)等		関係団体(漁協、農協)等		企業	その他
支援の概要	川で遊ぶ学習では、安全面に配慮して、多くの保護者に協力をお願いした。仁淀川お宝探偵団の生野直広さんに来ていただき「仁淀川があなたに伝えること」という演題で仁淀川の魅力についてお話をきかせていただいた。レストパーク(高知食糧)で、地元の特産物の買い物をした際に時間調整をしてもらい、お土産をいただいた。					
成果発表	成果作品			発表方法		
	模造紙まとめ 掲示物 仁淀川のシール いもけんぴ作り おでん作り			校内放送 校内掲示 他学年へのプレゼンテーション 地域における公園整備の資料として活用		
今後の課題・展開						
<p>課題</p> <p>学んだことをまとめたり発表の準備をしたりする時、グループにとって内容や時間に差が生じる。いろいろなアイデアを持ち、工夫をしながら意欲的に進むグループとどうしていいかわからないグループがあり、教師が補助はしたものの、最後まで十分な練習ができないグループがあった。途中で他のグループと交流する時間をとる、あるいは一度5年生同士で発表を見合うなどの、手立てが必要だった。</p>						

・キーワードとなる言葉にアンダーラインを引いて下さい。

1.助成事業名	川となかよし自然・環境調査隊	学校名	高知大学教育学部附属小学校	助成番号	2022-7211-025							
2.河川教育の目標	仁淀川の良さを体感することを出発点として、自分たちのくらしのかかわりを見つめながら、環境保全・資源開発の両立について考える。											
3.育成したい資質・能力	個々のテーマを設定し、追究していく力。友だちと協力し、互いの学びを高め合う力。											
4.単元構想	5 学年 98人 《テーマ》 「川となかよし自然・環境調査隊」											
月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3	
単元目標	仁淀川で遊ぼう			仁淀川のパワーと環境について考えよう				学んだことを発信しよう				
	仁淀川に行くための準備を計画し、安全に活動する。 実際に行ったあと、もっと知りたいこととやってみたいことを見つけ出す。			体験したことをもとに、もっと調べたいことを見つけ、テーマ別のグループに分かれ、学習計画書を作成する。				仁淀川のパワーと環境について、学んだことを発信する。				
	関連教科：特別活動・体育・理科・社会			関連教科：理科・社会・国語・道徳				17 時間		関連教科：理科・社会・国語・家庭科		22 時間
主な学習活動	○川で何をしてみたい？ ・川について知っていることや、自分の経験について話し合う。 ・仁淀川でやってみたいこと、見てみたいこと、調べてみたいことなどを出し合う。	○仁淀川の魅力を見に行こう！ ・仁淀川に行くために事前しておくことは何かを考える。 ・学習計画書を作成して、副校長先生にプレゼンしよう。	○仁淀川を楽しもう！ ・グループごとに仁淀川でしたいことや確かめたいことをやってみる。 ・活動を振り返り、夏休み中にもっと調べたいことを決定する。	○体験したことや気づきを整理しよう。 ・今までの学習を踏まえて、今後どのようなことを調べたり、考えたりしたいかを出し合う。	○仁淀川の環境保全や資源開発に携わっている方に話を聞こう。 ・仁淀川お宝探偵団の方の話を聞く。 ・分かったことや気づいたことをもとに、もっと調べたいことを決め直す。	○テーマ別にグループに分かれて、仁淀川のパワーと環境について考えていこう。 ・これからの学習の流れを知る。 ・グループで学習計画書を作成する。	○学習を深めるために、もう一度仁淀川や流域の様子を見に行こう。 ・各グループで、持ち物や調べるための道具などを確認していく。	○校外学習で得た気づきを踏まえ、準備をして、発信しよう。 ・教室で発表するグループは、発信する相手の教室に行き、めあてを伝え、時間設定の許可をもらう。 ・校内放送のチームは放送担当の教員と打ち合わせをする。				
	・仁淀川は自分たちの身近にある川であり、その豊かな自然に目を向けることができる。 ・仁淀川に行く時のめあてを考えることができる。	・公共のマナーを守り、安全に活動できる計画を立てることができる。 ・事前に準備するものは何かを考えることができる。	・各グループで、協力して活動することができる。 ・全体のルールを守り、安全に活動することができる。	・体験や気づきをもとに、「仁淀川の魅力」と「環境保全」について考えることができる。	・仁淀川お宝探偵団の方の話を聞いて、分かったことや気づいたことをもとに、もっと調べたいことを決めすることができる。	・自分で考えて、もっと調べたいことが何か見つけ出すことができる。 ・友だちの考えを聞きながら、グループで学習計画を立てることができる。	・自分のテーマに沿って、調べることができる。	・計画的に準備をして、発信することができる。 ・相手意識を持って発信することができる。				

※申請時に作成したものを基にした実施計画を記載

1.助成事業名	川となかよし自然・環境調査隊	学校名	高知大学教育学部附属小学校	助成番号	2022-7211- 025
---------	----------------	-----	---------------	------	----------------

5.実際にいった単元構成

注) 活動の様子を記述し、写真を添付してもよい。

月	4	5	6	7	9	10	11	12	1	2	3
学習活動の結果	<p>川遊びチーム ・きれいな川で遊びたい。</p> <p>石の調査チーム ・石の形や大きさは？</p> <p>水質調査チーム ・仁淀川の水は本当にきれいなのか？</p> <p>生き物観察チーム ・魚はいるのかな？ ・どんな生き物がいるか見つけたい。</p> <p>流木アートチーム ・流木に絵を描きたい。</p> <p>ごみの調査チーム ・河原や近くにはどんなごみがあるのかな？</p> <p>水切りチーム ・水切り大会のポスターに先生がいたよ。やってみよう。</p>	<p>学習の目的、準備物、公共交通のマナーなどについて意見を出し合った。</p>  <p>テーマに沿って小グループに分かれ、タブレット端末を用いて資料を作成し、副校長先生に伝える。</p>   <p>①全体のめあて ②グループのめあて ③川ですること ④準備物 ⑤学習予定 ⑥活動の意義・理由 ⑦安全性</p>	<p>グループごとに仁淀川でしたいことや確かめたいことをやってみる。</p>     <p>活動を振り返り、夏休み中にもっとしてみたいことや調べたいことを決定する。</p>	<p>仁淀川に行って分かったことや感じたことを振り返る。</p>  <p>体験したことをもとにもっと調べたいことを考える。</p>  <p>新聞に掲載された仁淀川のごみ問題について考える。 行ったばかりの場所がキャンプに来た人の残したたくさんのごみで困っている現実に驚いた。</p> <p>そこに住んでいる地域の人の考えを聞きたいと思うようになった。</p>	<p>生野さんの話を聞く</p>    <p>「とことん遊ぶ とことん知る とことん伝える とことん守る」 生野さんの言葉</p>  <p>仁淀川を守り、魅力を発信したいと思うようになった。</p>	<p>ごみ問題チーム ・ごみを捨ててもらうにはどうすればいいだろう。</p> <p>歴史チーム ・仁淀川の歴史を調べよう。</p> <p>知名度チーム ・仁淀川の知名度はなぜ下がったのか調べよう。</p> <p>生き物チーム ・どんな魚がいるのか調べよう。</p> <p>グッズチーム ・缶バッジを作ろう。シールもいかな。</p> <p>名所チーム ・仁淀川の名所はどこだろう。</p> <p>水難事故防止チーム ・水の事故から命を守るためにはどうすればいいだろう。</p> <p>自然チーム ・流域の自然を探そう。</p> <p>外来種チーム ・外来種の影響はないのかな。</p> <p>いもけんぴチーム ・いもけんぴを作ってみよう。</p> <p>おでんチーム ・おでんを作ろう。</p>	<p>仁淀川上流に行って調べる。</p>  <p>仁淀の物産を売るお店に行った。</p>   <p>仁淀川下流に行って調べた。</p> 	<p>いろいろな方法で発信した。</p>    <p>仁淀の水で作った名産品</p>  			

6. 得られた成果

体験から学ぶことができ、実感を伴うまとめができた。
主体的に取り組むことができた。
互いに協力し、多くの考えを聞きながら課題解決に向けた取り組みができた。

7. 河川、水を学習の題材・素材としたことによる効果

地元の川の美しさとその魅力を見直すことができた。
高知県の豊かな自然を守ろうとする意識が高まった。
地域の人の活動に触れ、仁淀川が守られてきた歴史を知ることができた。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7211-025	川となかよし自然・環境調査隊	高知大学教育学部附属小学校



学習活動名：ウェビングで方向づけをする

日付：令和4年5月16日

見られた子どもの姿：お互いの興味を出し合う

去年も川の事を勉強したよね。今年はずっと違うことをやってみようよ。何について調べるか「川」からうかぶ言葉をさがしてみよう。

バーベキューや川遊びが面白そうだよ。

面白いだけじゃだめだよ。先生が水切りをしているよ。



学習活動名：グループで学習計画を立てる

日付：令和4年5月30日

見られた子どもの姿：やりたいことを話し合う

きれいな川なんだから泳ごうよ。でも、あぶないかな。

魚がいるかもしれないよ。小さな生物もいるんじゃないかな。

先生がやっていた水切りをしたいな。みんなでやろうよ。

学習活動名：学習計画書を作成する

日付：令和4年6月6日

見られた子どもの姿：楽しいことから「やってみよう！」を引き出す



みんなで遊ぼうよ。まずは、楽しもう！シュノーケルを持って行こうよ。ライフジャケットを持っているよ。バスで着替えてもいいのかなあ。けんかをせずに遊ぼう。安全に遊ぶためのルールを考えよう。



学習活動名：仁淀川中流で体験学習をする

日付：令和4年7月12日

見られた子どもの姿：仁淀川って楽しい

仁淀川はきれいだよね。川で遊ぶのは楽しいね。近くにこんなきれいな川があるなら今度は家族と遊びに来たいな。思っていたよりごみが少ないよね。後で魚も見つけに行きたいな。水切りもやろうよ。



学習活動名：体験から学ぶ

日付：令和4年10月6日

見られた子どもの姿：仁淀川を守ろう

すごくきれいな川の写真だね。環境の事を考えよう。ごみを落として帰る人がいるなんてダメだよ。ごみが少なかったのは、地域の人が拾ってくれているんだって。ごみを増やさない方法を考えようよ。でも、このきれいな川の魅力を発信することも大切じゃないかな。それも考えよう。



学習活動名：もっと調べたいことを考える

日付：令和4年10月6日

見られた子どもの姿：魅力をもっと知ってもらおう

地域の人たちに、困っていることや仁淀川を大切にしている事なんかを直接聞きたいよね。電話で聞いてみようか。遊びに来ている人にもインタビューをできないかな。先生に相談してみよう。

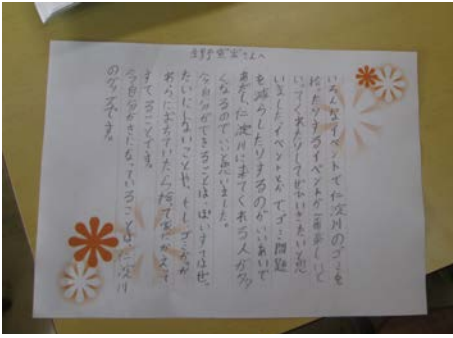


学習活動名：地域の人に話を聞く

日付：令和4年11月30日

見られた子どもの姿：地元の人々の思いがわかった

仁淀川お宝探偵団の人に来てもらえるようになったよ。生野さんは、仁淀川を世界に誇れる川にしたいんだって。生野さんは、仁淀川の石で作品を作る彫刻家だよ。どんな石で作るんだろう。やっぱり、ごみのことで困ってるんだ。自然のごみもあるんだね。



学習活動名：ぼくらももっと広げたい

日付：令和4年12月5日

見られた子どもの姿：生野さんに考えたことを伝えたい

生野さんたち地域の方は、本当に仁淀川を守ろうと活動しているんだ。自分たちにできることを考えよう。お宝探偵団という名前には、仁淀川に宝物があるということだよ。仁淀川のグッズを作ったり、特産品をしらべたりしたらどうかな。地質も調べてみたいな。



学習活動名：計画を立てよう

日付：令和4年12月19日

見られた子どもの姿：調べて発信していこう

名所や特産日を調べて伝えようよ。シールも作りたいな。

もう一度行ってごみの量や種類を調べようよ。

前に行った時は魚がいたけど、外来種はいないのかな。



学習活動名：今度は仁淀川上流へ行く

日付：令和5年1月30日

見られた子どもの姿：違う仁淀川を見つける

上流は川幅がせまくなっているね。水がきれいだよね。この近くに、コスモスを植えて、秋はコスモス祭りをするらしいよ。たくさんの人が見に来るんだろうね。ゴミを捨てないでと書いた看板を見つけたよ。見に来てほしいけど、ごみが増えるのは嫌だね。



学習活動名：仁淀川下流へ行く

日付：令和5年1月30日

見られた子どもの姿：上流と比べる

海がすぐ近くで、上流に比べて川の幅が広いね。大きな魚の死がいがあったり、ペットボトルがあったり、上流よりごみが多いな。ビニール袋のごみも気になるな。遊びに来る人が多いのかな。



学習活動名：地元の物産展も見てみたい

日付：令和5年1月30日

見られた子どもの姿：地元のものを売ってるんだな

さつまいもやこんにゃく、ブタンやプチトマトもあるよ、仁淀川の近くでとれた野菜だね。野菜を使ったおかずも売っているね。ブタンは県外にも発送しているよ。高知市からも買いに来る人がいるみたいだよ。



学習活動名：家庭科室でつくってみよう

日付：令和5年1月16日

見られた子どもの姿：名産品を作ってみたい

仁淀川流域で作られる「いもけんぴ」を仁淀のサツマイモで作ってみよう。仁淀の水で、地元のこんにゃくと大根のおでんも作ってみよう。全員で食べられる分を作って、みんなで食べよう。作り方を調べて、家でも練習したよ。



学習活動名：他学年に発信しよう

日付：令和5年3月6日

見られた子どもの姿：魅力を知ってもらいたい

仁淀川の流域には、たくさん名所があるから、ぜひ4年生にも知ってもらいたいです。地図を使って分かりやすくしました。まとめることで、自分たちもこんなにあるんだと知りました。



学習活動名：他学年に発信しよう

日付：令和5年3月6日

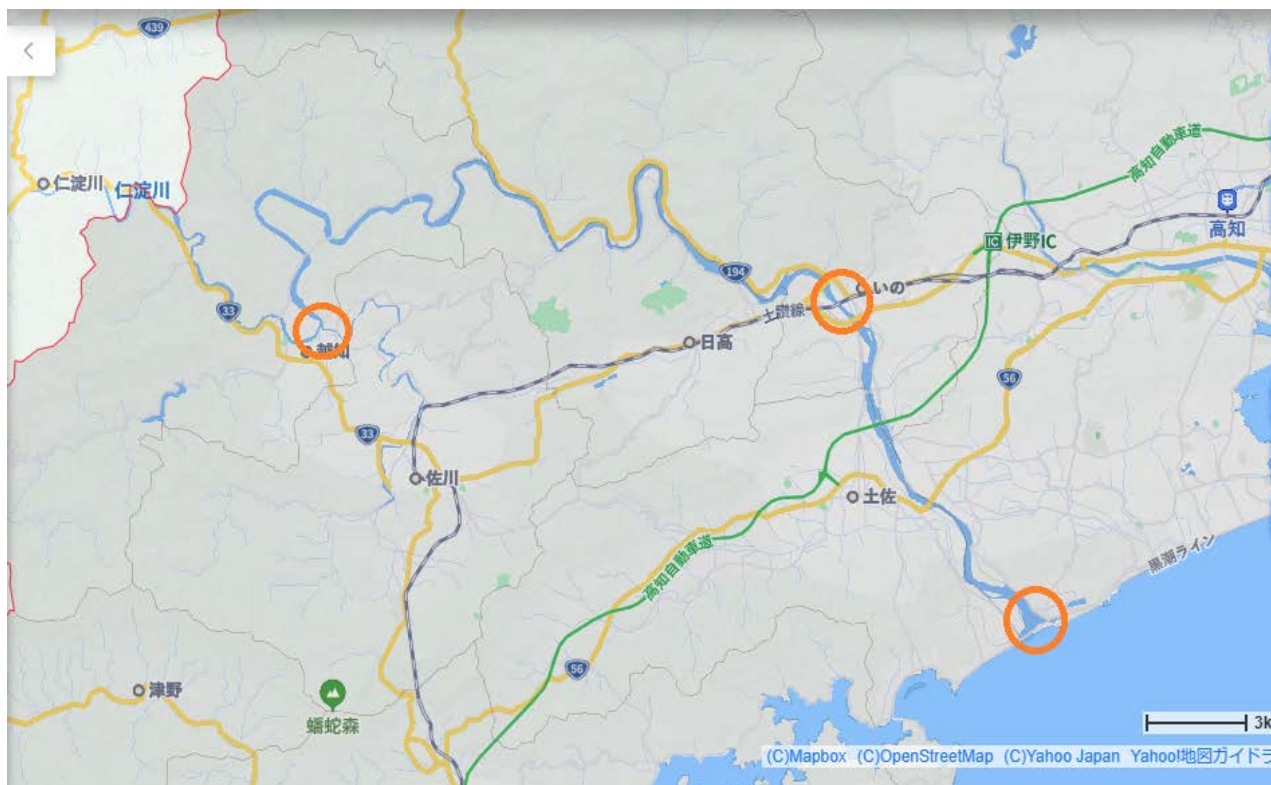
見られた子どもの姿：事故を防ぎたい

水難事故は毎年起きています。少しでも防げるように、川の事を知ってほしいです。どんな場所で、どんな時に事故が起こるのかを調べ、防ぐための手立ては何があるのか、考えました。ぜひ、参考にして下さい。

助成番号	助成事業名	学校名
2022-7211-025	川となかよし自然・環境調査隊	高知大学教育学部附属小学校

主な実施箇所 仁淀川上流・中流・下流

助成事業の主な実施箇所



(C)Mapbox (C)OpenStreetMap (C)Yahoo Japan Yahoo!地図ガイド